

しん広場

しん広場は、みんなに知ってほしい。季節や寄るお店、特集もあついで話、なほおもしろい動き、なほおもしろい感想、なほおもしろい情報、なほおもしろいレシマや事へささる。みんなに知ってほしい。季節や寄るお店、特集もあついで話、なほおもしろい動き、なほおもしろい情報、なほおもしろいレシマや事へささる。

孫とペット

孫とペットは、高齢者にとってどちらも「かわいい」存在。でもその可愛さには違いがあります。

孫は成長すると話が合わなくなり、ですが、ペットはずーっと同じです。

スマホって写真の加工もできちゃうのね

孫がスマホの写真をアプリで加工してくれました。それがどんなアプリかわからない。最近よく耳(目)にするAIは、文章でこんな絵が欲しいと注文するとその写真やイラストができるのだそうだが、なんのこたかわからない。役に立つのかわからない。



私たちはその前にスマホの使い方覚えなくては...? (70代女性)

犬にもいろんな病気があります

昨年の春、愛犬の体におできのような吹き出物がポツポツ。なんだろうと気になって病院に行くと「脂漏症」と診断された。抗生剤を投与されたが、一向によくならない。それどころか、皮膚が黒くなってきた。おできは少なくなったが、食欲もなくなり、時々ヘンな鳴き方をする。再び病院に連れて行って検査。もう少し薬で対処することになった。シャンプーもそれ用のもの。餌も皮膚のためのものに替えた。一緒に暮らして14年、自分と同じくらいの年齢。早く良くなってね。(60代女性)



知らないうちに抜けていた愛犬の「爪」。これも老化のひとつなのかな?

動画でほっこり

YouTubeで犬や猫と赤ちゃんの動画を時々見ます。犬も猫も優しく赤ちゃんを面倒見ます。例えばゆりかごを揺らしたり、毛布をかけてあげたり...寄り添って寝たりとか。見ているだけでほっこりします。でも先日衝撃的な動画が。猫が赤ちゃんの頭に高速パンチをするいくつかのショート動画です。もちろん赤ちゃんは驚いて倒れたり、泣いてしまうこともあります。猫のことを酷いやツだ!とも思いました。その時の赤ちゃんの表情や動

作。つい見て笑ってしまいます。猫はパンチする時、爪を出さないといいです。きつと撮影者はそれがわかつているから撮っていられるのでしょうか。(50代女性)

キツザニアで職業体験

今年中学生になる前にと、孫が「おともだちと行ってきたよ」と写真を送ってきました。写真を見てびっくり! 本当に治療しているのかと思いました。歯医者さんになりたいの?と聞いたら、他にもキー屋さんも体験したそうです。仕事(体験)をしてキツゾ(キツザニア通貨)を稼いで、金融機関で口座開設やATMで引き出すこともできるそうです。消防士やバスガイドなど制服を着る職業が人気のようです。5歳くらいからいろいろな職業を体験し、興味を持つっていいですね。(60代女性)



横になっている患者さんは人形。口の中はどうなっているのか...?

作ったものは食べられるのだそうです。何を作ったのか教えてくださいませんか



孫へゲームばかりしないで遊びに行こう!

隣県に住んでいる孫ですが、中学と高校と成長するにつれ、我が家へのお泊まりは少なくなり、お正月も顔を見せなくなりました。「顔を見せないと、お年玉はあげない」と息子を通じて伝えても来ない。来てもスマホでゲームばかりしているのだ。クリスマスと正月と誕生日と12月から毎月なんらかのお祝い事がある。それも2人分。

今年クリスマスプレゼントはなし、お年玉は顔見た時に渡し、誕生日祝いはまだ渡していない。それに一人は進学だ。お金でお祝い?、それともプレゼント? 考えるだけでも憂鬱だ。昨年のゴールデンウィークは、神宮球場へ野球観戦に行った。孫たちにとっては初めての野球観戦。わからないなりに生で見ると、今年の少しは楽しんくれたようなので、今年の夏は東京ドーム行こうか。(60代女性)



この日は、日中は暑く、人混みの中を歩くのもたいへんだったが、夕方から少し風が出てきて涼しいどころか寒く感じた

TOPICS

122

このコーナーでは
群馬県信用組合と地域(季節)の
話題をお届けします

しんくみピーターパンカードで 寄付金贈呈

「しんくみピーターパンカード」でシヨッピングすることによって、その一部が慈善団体に寄付されます。この寄付金は日本の障害や難病とたたかっている子供たちやその家族への支援活動、および子供たちの健全育成活動に役立てられています。

今回は、令和7年4月14日(月)に社会福祉法人三山なかよし会富岡いずみこども園に、当組合営業本部にて18万円を寄付いたしました。



(右)富岡いずみこども園理事長 市川様と (左)石原常務理事

富岡いずみこども園では、園事業の運営に係る費用として「ジャングルジムスライド」、「どろんこ・ミゼットバギー」などの購入に当てていただきます。

第51回安政遠足マラソンは、 内藤聡さんがMCで登場！ メモリアルな大会に

51回目を向かえる「安政の遠足待マラソン」が令和7年5月11日(日)に行われました。今年の安政遠足待マラソン大会は、安中市の市制合併20周年を記念したメモリアルな大会です。記念大会にふさわしいゲストランナーを招待し、ラジオでお馴染みの内藤聡さんがMCを務めて大会を盛り上げ、いつも以上に真剣で活気のある大会でした。

当組合からも10人が参加。組合オリジナルのTシャツを制作し、ランナーや応援者が着用しました。Tシャツの背中に「Thank you is our energy...お客さまからのありがとうが私たちの活力です」のキャッチコピーがプリントされています。

コース上では審査委員が仮装を審査し、仮装アイデア賞・着順賞など参加者全員に参加賞を贈呈しました。



がんばりました！
参加した職員

Tシャツの背中にプリントされたキャッチコピー

スタート地点は熱気ムンムン

かぶら・ぶらぶら街道のPRに 富岡シルクレテイが活躍

かぶら・ぶらぶら街道は、かぶら地域(富岡市・下仁田町・南牧村・甘楽町)などを、ぶらぶら観光して欲しいという願いを込めて情報発信をしている観光ルートの名称です。そのPRのため、かぶら・ぶらぶら街道推進協議会は、高坂SA下り線で令和7年2月22日(土) 11時~14時までの約3時間、誘客促進を図るための観光PRイベントを実施しました。

当組合からは富岡シルクレティ1人がパンフレットやノベルティの配布、アンケートなどのお手伝いをしました。その他管内物産品の抽選会や各市町村キャラクター(お富ちゃん、にゃくつち、かんらちゃん)による交流が行われました。



たくさんの方にシールを貼ってアンケートに協力していただきました



第42回下仁田からう風駅伝

第42回下仁田町からう風駅伝大会が、令和7年3月2日(日)に下仁田小学校を発着地点とし1.8キロの周回コースで開催されました。

この大会は昭和58年のあかぎ国体を機に、町民へのスポーツ推進と、冬場の体力づくりのために始まりました。いつときコロナ禍の影響を受け休止していましたが、今年度より再開されました。

大会は、小学生女子、一般、申告タイム、ジョギング・ウォーク、ファミリー・ウォークの5部門に、合計25チームが参加し、タスキをつないで熱戦を繰り広げました。当組合からは「走るの大好き」という6名が参加しました。



参加した職員

あと少しで...

タスキが...

ゴール! やった~

みなさまからの情報をお待ちしています。
オススメスポットや気になるお店、お子さまやペットの自慢、仲間募集や相談事、shinの感想など...
なんでもOK! 情報をお寄せください。

- Q1. 広報誌「shin」はどこで手に入れましたか?
・営業担当者から ・支店窓口で(ATMコーナー含む) ・信組職員から ・その他()
- Q2. 性別・年代を教えてください (☑)
男性 女性
~10代 20代 30代 40代 50代 60代 70代 80代~
- 面白かったページや、今後取り上げて欲しいテーマや取材して欲しいお店がありましたら下記スペースにお書きください。Shih 広場で紹介します。

お名前	
ご住所 〒	
ご連絡先	

キラッと甘楽観光キャンペーン 「城下町小幡さくら祭り」開催

キラッと甘楽観光キャンペーンの最大イベントである、第38回城下町小幡さくら祭り「武者行列」が令和7年4月6日(日)に開催されました。少し小雨が降りましたが、さくら舞う春らしい一日でした。

馬に乗った大将とそれに続く織田勢の行列が「武者行列」です。約240人の参加者が武士や侍女の衣装を身にまとい城下町を練り歩きました。

スタートは楽山園。そこで出陣式を行い、小幡八幡宮などを経由し、甘楽総合公園まで歩きます。

甘楽総合公園では凱旋式を行ない、火縄銃実演やステージイベントが開催され、詰め



町娘の姿に扮し城下町を練り歩きました

当組合からは2人の甘楽町支店職員が町娘に扮して行列に参加しました。県内外からの来場者は2万7000人と発表がありました。

妙義山ビューライドin富岡2025

サイクリングツアー「妙義山ビューライドin富岡2025」が令和7年5月18日(日)に行われました。

3月3日から募集をスタートし、約1ヶ月の間に多くのエントリーがあります。先着600人で締切る人気の妙義山ビューライドです。昨年は一部工事の関係でコースの変更もありましたが、今年は工事が完了し元のコースに戻りました。

当日は、大会前日までの雨はやみ、晴れ間ものぞく曇り空。時折吹く風が気持ちよくサイクリングに最適なコンディションでした。選手たちはアップダウンのきついコースを走り抜け次々とゴール。健脚自慢の当組合職員2名も参加「キツかったけど楽しかったです」と満足の表情でした。

その他に16名の職員が大会運営のお手伝いをしました。



参加した職員

手荷物預かり所の手伝い

編集後記

今回記事の中で触れている「地域おこし協力隊」は、都市から地方に移住して地域活性化に取組む制度です。地域ブランドや地場産品の開発・販売・PR等の支援、農林水産業への従事、住民の生活支援などの活動があり、任期は最長で3年です。誌面でご紹介の能代さんと、宮崎大輔さん・テオドーラさんご夫妻も、地域おこし協力隊として縁をつないだ地で活動しながら、自分らしい生き方の実現に向けて準備を進めてきました。起業を選択したチャレンジ精神に心から拍手を送ります。事業がうまく軌道に乗り、地域にも新しい風が吹けばいいと願っています。

表紙の写真は、南牧の美しい自然を愛する宮崎テオドーラさんが撮影しました。



「shin」へのご要望は、当組合のホームページから直接アンケートに答え、投稿することができるようになりました。右QRコードをご利用ください。

※写真を送っていた場合は返却できませんので予めご了承ください。

※ご記入いただいた個人情報はこの企画の目的以外には使用いたしません。

〒370-1234
富岡市七日市871-1
群馬県信用組合企画・情報管理グループ